

平成 2 1 年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局

開催日及び場所	平成 2 1 年 9 月 9 日 (水) 北海道防衛局 4 F 会議室		
委員	阿座上委員長 (地域経済研究所理事長) 神谷委員 (大学講師) 菊地委員 (大学教授) 齋藤委員 (弁護士)		
審議対象期間	平成 2 1 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 1 年 7 月 3 1 日		
審議対象件数	3 3 件		
1 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)			
抽出件数	総件数 1 0 件	(審議概要) ・局担当者から契約状況、指名停止、低入札状況の説明 ・対象件数より抽出した 1 0 件の概要について局担当者が説明、委員による審議	
建設工事	一般競争		0 件
	一般競争 (政府調達協定対象外)		2 件
	公募型指名競争		0 件
	指名競争		0 件
	企画競争		0 件
	随意契約		0 件
建設コンサルタント業務等	8 件		
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問	回答	
	<p>【指名停止状況説明】 ・特になし。</p> <p>【低入札状況説明】 ・特になし。</p> <p>【抽出案件】 建設工事等 (北海道局) 一般競争入札方式 (政府調達協定対象外)</p> <p>a [平成 2 1 年度千歳飛行場周辺地区外撫育管理等工事] ・当案件は低入札だが、その理由は何か。</p>	<p>・落札業者からの聞き取りによると、同社は、同種工事の履行実績があり、効率的な作業が見込めることから、工事履行に必要な最小限の経費を計上し、応札したとのことである。</p>	

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見・質問 それに対する回答等</p>	<p>・ 3ヶ所の工事現場を1案件にまとめて発注したその理由は何か。</p> <p>公募・簡略審査型競争入札方式</p> <p>b [千歳(21)ボイラー施設等測量その他調査] ・ 特になし。</p> <p>c [旭川(21)庁舎新設等建築その他設計] ・ 落札価格と最も価格差のあった応札価格には4倍もの差が生じているが、考えられる理由は何か。</p> <p>d [旭川外(21)教場新設等設備設計] ・ 入札参加業者3者のうち、2者が第2回入札時に辞退しているが考えられる理由は何か。</p> <p>・ 当案件のように数ヶ所の業務履行場所を1件にまとめて発注している案件は多いのか。またその理由は何か。</p> <p>e [真駒内外(21)庁舎改修等土木設計] ・ 入札参加業者5者のうち、4者が第2回入札時までには辞退しているが、通常の設計とは違う特殊な内容を含んでいるのか。</p>	<p>・ 当案件には、工事価格が少額な工事現場も含まれており、当該工事のみの発注では、入札参加業者が少なくなることが懸念されるため、複数の入札参加業者を見込める他の同種工事と合わせて発注したものである。</p> <p>・ 設計業務の積算要領は公表されており、設計内容も仕様書で提示していることから、応札価格に大きな差が生じる理由は判りかねる。</p> <p>・ 辞退した業者は、1回目の入札価格以下では、応札できないと判断したものと考える。</p> <p>・ 各々の業務履行場所ごとに発注した場合、発注金額が少額なうえ、履行場所によっては、入札参加業者が少なくなることが懸念されるため、当案件のようにまとめて発注する場合も少なくない。</p> <p>・ 庁舎改修に伴う附帯土木工事設計であり、一般的な設計業務である。</p>

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見・質問 それに対する回答等</p>	<p>f [早来(21)燃料施設整備測量調査] ・当案件は低入札だが、その理由は何か。</p> <p>建設工事等（帯広支局） 一般競争入札方式（政府調達協定対象外） a [平成21年度矢臼別演習場周辺地区緑地整備撫育管理工事] ・当案件は、地理的要因から工事現場近隣の業者以外はほとんど入札に参加していないのか。</p> <p>・工事内容を具体的に説明願う。</p> <p>・演習場内で当該工事を実施しているのか。</p> <p>簡易公募型競争入札方式 b [帯広防衛支局(21)資材価格調査] ・資材価格調査を実施する必要がある理由は何か。</p> <p>・当調査は、毎年実施しているのか。</p>	<p>・落札業者からの聞き取りによると、同社は、過去に当局の業務を受注した実績がなく、受注機会を求めていたこと及び同社の技術者に手持ち業務がなかったことから、業務履行に必要な最小限の経費を計上し、応札したとのことである。</p> <p>・昨年度は帯広市の業者が、今年度は弟子屈町の業者が受注しており、入札結果から工事現場に比較的近い業者の参加が多く見受けられる。</p> <p>・牧草地の生産力を維持するため、5年から8年を目処に、土壌改良資材、肥料及び種を散布する工事である。</p> <p>・演習場周辺において移転措置事業により取得した土地の維持管理工事である。</p> <p>・物価誌等だけでは資材の詳細な価格を把握しきれないことから、工事費積算の資とするため当調査を実施しているものである。</p> <p>・支局として約3年ぶりに実施した。</p>

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	<p>c [帯広(21)庁舎新設等建築設計]</p> <p>・当案件は、先程審議した[旭川(21)庁舎新設等建築その他設計]と同様に延床面積約6,000㎡規模の庁舎新設設計業務である。双方の競争参加資格を比較すると、旭川の案件は、延床面積が4,000㎡以上、当案件は1,000㎡以上の設計履行実績を求めている。各々の参加資格の設定条件が各々違う理由は何か。</p> <p>d [東根室外(21)測量等調査検討]</p> <p>・2ヶ所の履行場所を1案件にまとめて発注しているが、発注コストを抑えることも考慮したものか。</p>	<p>・基本的には、設計対象建物の延床面積と同規模の履行実績を求めるが、旭川の事案は、延床面積6,000㎡の履行実績を有する業者は少ないことが予想されたため、延床面積を4,000㎡とし、多くの参加業者を確保するために競争参加資格を緩和したものである。帯広支局の当案件も同様の理由であるが、特に支局管内の対象コンサル業者数が更に少ないという地域特性を考慮し延床面積1,000㎡まで緩和したことによる。</p> <p>・発注コストを抑えるということではなく、業務価格の少額な案件のみの発注では、入札参加業者が少なくなることが懸念されるため、複数の入札参加業者を見込める他の同種業務と合わせて発注したものである。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容	[意見の具申等] ・特になし。	[回答]
--------------------	--------------------	------

2 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について

談合疑義件数		- 件	(審議概要) ・該当案件なし
工事	談合情報	- 件	
	点検結果疑義	- 件	
業務	談合情報	- 件	
	点検結果疑義	- 件	

委員会による意見の具申又は勧告の内容	[意見の具申等]	[回答]
--------------------	----------	------

3 入札結果の事後的統計について		
審 議 概 要	・順位傾向、落札率、応札率、低落札について説明	
	意 見 ・ 質 問	回 答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	[順位傾向] ・特になし。 [落札率・応札率] ・特になし。 [低落札] ・特になし。	